

定員
各日
50名

受講料
各日
1,000円

Aコース [発展編] オンライン開講

HA-1:植物生体情報活用のための植物生理生態

HA-2:病害抑制のための植物生理

zoomを使用したリアルタイム講義で
どなたでも・どこでも ライブで授業に参加できます！

【主催】 一般社団法人日本施設園芸協会
【事務局】 愛媛大学植物工場研究センター
【概要】 温室や太陽光植物工場において、環境を調節しながら作物生産を行う際に必要となる基礎知識（環境要因とその調節、植物の環境応答）、植物の生育状態の把握方法（手計測から植物診断ロボットまで）、コンピュータやセンサーを用いた情報化、食品の安全安心などについて、愛媛大学植物工場研究センターの教員が一般の方々を対象に分かりやすく説明します。前提知識のない方でも御理解頂けます。



HA-1:植物生体情報活用のための植物生理生態

HA-1:2020.12/21[月]

申込締切：12/14(月)正午

HA-2:2021.01/15[金]

申込締切：1/8(金)正午

日付	時刻	講師	科目・内容
12月21日[月]	(12:50受付開始) 13:00-14:30	荒木 卓哉	光合成産物の転流の基礎知識 (概要) 葉から貯蔵器官（果実など）までの光合成産物の輸送現象である転流の基礎知識と環境調節をした場合のその応答について解説します。
	14:40-16:10		
	16:20-17:20	高山 弘太郎 荒木 卓哉	ディスカッション 転流の基礎知識と植物環境応答を踏まえた栽培管理

申込方法

いずれか一方のみの受講も可能

下記の参加申込フォームより、お申し込み下さい。折り返し、受講料のお振り込み方法をメールにてご案内いたします。お振り込みの確認が取れましたら受付完了メールを送付致します。講義前日までに、講義資料とweb受講URLのご連絡を致します。

ご不明な点は、最下段の問い合わせ先までご連絡ください。

HA-2:病害抑制のための植物生理

日付	時刻	講師	科目・内容
1月15日[金]	(12:50受付開始) 13:00-14:30	八丈野 孝	病気が起こる仕組みと環境制御 (概要) 植物の病気が発生する仕組みを理解するためには、病原菌の感染戦略に対して植物がどのように反応するのか、基礎的なことを知る必要があります。
	14:40-16:10		
	16:20-17:20	高山 弘太郎 八丈野 孝	ディスカッション 病気抑制と植物環境応答を踏まえた栽培管理

❖ 参加申込みフォーム:

<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~kensyuha/mpmailec/form.cgi>



参加申込みフォームQRコード

※受講料は各日1,000円です。

※いずれか一方のみの受講も可能です。

《問い合わせ》 愛媛大学植物工場研究センター 松山市樽味3-5-7 (089-946-9805)
事務担当：神野・間宮 E-mail:zinzai@agr.ehime-u.ac.jp